1枚100円で！
あなたのレコードが出来ます
「円盤録音器」設備
☆すぐ吹込んでその場でレコードを御渡し致します
時計は 金光堂
平5 TEL195


# 三和新報

THE SANWASHIMPO

6月18日（土曜日）

第346號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）
日刊（日曜・祝・祭日を除く） 購読料 1カ月 50円

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番


# めっきりふえた中年娠娠
## "デポ時代"うれしい悲鳴
## 花咲く青春、八十歳

ちかごろ八十才のおぢいさんが若い女性にヒコのような子供を生ませたとか、五十才のおばアちゃんが子供を生んだとかいう事実がふえてきた。これは、一、二年来、一般化してきたホルモン剤の注射や錠剤が、最近になって、ようやくその效き目を現してきたためではないかといわれている。

人生わずか五十年といったのは昔のことで、世界的に若返り法が研究され、各種の綜合ホルモン剤やビタミン剤などを服用する人がめっきり多くなり、人生の幸福を最高度に楽しもうという気分がさかんになってきた結果が、すでに生殖力を失ったとみられていた老人たちに若い生命力を復活させ、アレヨアレヨという間に思わぬ子ダカラをもうけさせるようになったとみられる。

平市内の或る医師の話によると四十代の婦人で姙娠中絶をする人がだんだん多くなってきたそうだから、生まれる赤ン坊の數よりは、さらに何倍かの姙娠率を示しているとみてよい。

もし、これが事実とすれば、生れる赤ン坊は人間の手というよりもいま世界にみなぎっている若返り風潮の「時代の子」であり「デポの子」「ホルモンの子」とよばれるべきかも知れないともいわれ、いずれにせよ、お目出たいにはちがいない。

ただ、ここで問題なのは、もしこれが、デポやホルモンなど、人工的作用により、人類の一時的若返りによる現象であるとすれば将来、これらの子供たちが大きくなった場合の世界に何か一大異変が起るのではないかと杞憂する医学者もあるといわれる。これを裏付けするかのように、或る心理学者は、いま日本に流行している

「バツカじゃあるまいか」

という流行語などは、明らかに「デポの子」時代の世の中を象徴するものだともいっている。

某医師談 まったく、このごろ老人の生殖力の旺盛になってきたのにはオドロキます。これは、たしかに、世界的な若返り時代のためであり、ホルモン剤のためと思います。つい最近のことですが、子宮に胃袋が入ったとか、卵巣にキノコが生えたとか、トテツもない変った現象が起り狼狽させられます。一めん、非常に喜ばしいことですが、また一めんからいえば、性のメチャクチャ時代とでもいおうか、デポデポ、クルクルバー時代とでもいいましょうか

老人や中年男性のおさかんなのには、むしろ顔負けです。」

## バツチ族のはんらん

このごろバツチをつけている人が目立ってふえてきた。中には二ツも三ツもつけている人がある。見ているとおかしくなるが、つけている御本人は、大真面目であり、得意なのであろう。これに白い羽根、赤い羽根、緑の羽根など季節季節におまけがつくからさらに賑やかである。

新しく県会議員に当選した人たちが、さっそく県庁にまかり出て、「バツチくれ」と申出たそうだから、バツチというものは、よほど魅力のあるものらしい。

日本が軍国時代だったころ勲局がハバをきかせ勲章の大安売をした。セガレが戦争で殺されても、母親は桐箱に入った勲章をもらって、ずい喜の涙を流した。軍人は勲章を有ツたけ胸に飾って、自分がいかにすぐれた人物であるかを誇示した。おそるべき形式主義の横行時代であった。

戦争に負けてから、日本人は一時クンショウをケイベツした。クンショウというものが決して人間の偉さや、国民の幸福の保証をしてくれないということに初めて気づいたからであろう。しかし、勲章にかわってバツチなるものが、時の花形として登場してきたのをみると、日本人の尾テイ骨には未だにクンショウの夢がブラ下っているらしくおもわれる。

何々会、何々クラブ、何々議員と今やバツチ族の氾濫は高潮に達している。代議士などは、そのバツチ一ツのために数百萬金を買収にバラまいている。背広のアクセサリーとしては高価すぎるが、御本人にとっては、何ものにもかえがたい貴重品なのであろう。大衆はその人間そのものよりも、まずバツチに頭を下げてくれるからである。

化粧品やカンズメなどは、或る程度マークで内容がわかるが、人間の中味だけはバツチで判断するとんだ間違いがおこる。おたがいに、バツチを信用しないことから日本人の悪いくせである形式主義を脱却する必要がありはしないかという声がかりがあって勲員たちほしぶ

## 税制めぐり論戦が
## 常磐市會三日目

常磐市の第三日目臨時議会は十八日午前九時から公民館でひらき歳入、歳出追加更正予算を原案通り可決した後総務委員会に附託された市税条例の一部改正について朝妻総務委員長から原案のオプション②の但し書きのうち扶養控除（一人三百円）を五十円引上げ修正して承認した経過ならびに結論について報告があり審議に入ったが直接市民の経済生活に関係があり関心的になっているだけに意見がふうとうし紛糾するのではないかとみられている。朝妻議員の報告要旨次の通り

資料を執行部に整備させて慎重に審議し二千百萬円の税収を見込んだオプション②の但し書きによる税率では四人以上の家族を持つ家庭には高率になるばかりでなく高給者には低率で薄給者には高率になるから反対だという声もあったが他市においてもこの算定方式をとっており所得段階に応じて若干の値上りはあるとしても高低のバランスは失われないし四人以上の扶養家族ある家庭に対しては原案の控除額一人三百五十円に引上げれば緩和できるのではないかということになり票決の結果修正して承認した。

## 土監統合に反對
### 石城町村会で強力に陳情

町村合併後一新した市町村の連絡調整を行おうと初の石城地方市町村長協議会は十八日午前十一時から地方事務所でひらき、まず鈴木妍間村長から県の行政機構改革について自由党では土木監督所を廃止して地方事務所に統合したい意向が濃いとみられるからこれを阻止したいと述べ井沢地方事務所長の意見の開陳があった。諸橋平市長も出県して絶対反対の陳情をしたいと語り、沼田内郷市長も地元の意向をきかずに県が改革案をつくるのはまずい、現在でさえ土木監督所の権限は弱いのに統合すれば尚更弱くなると反対意見を述べ他の市町長もこれに同調して強力な反対運動を展開することを申し合せた。

## 県及び県議に反対電報

石城地方町村会（代表好間村長鈴木栄一氏）では十七日県と自由党幹部、本郡選出県議に対し平土木監督所を廃止して石城地方事務所に統合するという県自由党の行政機構改革案に反対するという電報を打った。

## 自労組、夏期手当要求

夏期手当をめぐる各労組の闘争はしだいに活発化してきたが全日本自由労組県支部平分会（委員長野崎勝氏）および赤井分会（委員長菊地秋明氏）の組合員六百二十名は十八日平市長宛に次の要求書をだし三十日の期限付回答を求めた

①夏期手当十五日分（三、七五〇円）の支給②有給休暇三日、七八月の完全就労③厚生資金五萬円支給（一人二〇〇円）④現場小屋の早期完備⑤夏期手当を被生活保護者にも支給せよ⑥夏期手当を生活保護費から差引くな⑦雨降り五分引反対。

### 食生活改善協議

常磐市湯本婦人会の常任委員会は二十一日午前九時から公民館でひらき生活改善事業について協議する。

## 磐城で水の犠牲者第一号

県下で今夏初の水の犠牲者が磐城市から出た一

磐城市高見坪渡辺ハルヨさんの長男洋三ちゃん（2）＝泉小一年生＝は十七日午後一時ごろ同市芳川橋下流の藤原川で水泳中、深みにはまって溺死した。

## しぶしぶ天引貯金
### きょう、先生にボーナス

十八日、石城郡下（五市を含む）小中学校教員二千五十八名に待望の夏期ボーナス〇・七五カ月分が一斉に支給された。支給総額はザット二千四百五十萬円で最高三萬二千円から最低五千円まで、平均は一萬二千円。しかし県の赤字財政をカバーする意味で強制はしないが校長は半額、一般教員は三分の一ぐらいずつ六カ月の定期預金をしてくれという各校長からのお声がかりがあって教員たちほしぶしぶ天引貯金した。しかしすぐ二十一日には六月の俸給がもらえるからと教員たちの顔は明るかった県下の天引貯金目標額は八千萬円である。

## ロハ飲男捕る

昨年の十二月十一日から十八日までの八日間、平市白銀町伊達屋旅館に宿泊、飲食代三千五百九十円を踏倒して逃走、平署から指名手配されていた三春町農過橋豊記（三）は十七日夜自宅に立廻ったところを三春署員につかまり十八日身柄を移された。

## 学校附近の風俗営業
### 二百米以上に、取締り

県公安委員会では風俗営業取締法施行条例の改正案を審議し六月県会に上提することになった。改正案によると

学校、病院、児童と社会福祉施設から二百米以内では新たに風俗営業を許可しない。また新たに簡易料理店として客席で客の接待をして遊興飲食させるものまでも風俗営業のワクに入れて取締を強化することになっている。

## 藤越で美容體操指導

藤越では、十九日から廿二日までマーナー化粧料本舗専属の沢地女史ら三名を招き化粧品売場でNHK美容体操の指導を行う。一般の参加を歓迎している。


## 念記年週二店開
## し出売大

家具の調度品なら今！

開店二週年を記念と致しまして赤札特価大奉仕を致して居ります

家具お求の方是非丸萬を見てから

期日 六月十五日より 三十日まで

平市四丁目ツルヤ洋品店トナリ

丸萬家具店 電一八五六

特撰 平市 ふくだや 電748-1918 ニ-T-0

## タンゴの節句大売出し 15日→24日

着て良さのわかる季節向のお値打品ばかりです

### 夏の子供服

| | | | |
|---|---|---|---|
| 40ブロードワンピース | 2・3才用 | 2200円 |
| インデアンヘツド女児上下服 | 〃 | 450円 |
| ポプリンワンピース | 4・5才用 | 370円 |
| 40ブロード水玉ワンピース | 〃 | 550円 |
| 〃 サンドレス | 5・6才用 | 620円 |
| 綿タツサーワンピース | 7・8才用 | 680円 |
| 女児セーラーカラーワンピース | 9・10才用 | 880円 |
| ポプリン男児上下服 | 2・3才用 | 240円 |
| ポスラブヤーン 〃 | 4・5才用 | 260円 |
| セーラーカラー 〃 | 5・6才用 | 290円 |
| 綿タツサー上衣 | 9・10才用 | 240円 |
| 変りピツケ 〃 | 12・13才用 | 240円 |
| 綿ギヤバ男児半ズボン（バンド付） | 4・5才用 | 200円 |
| タツサーブロード 〃（ゴム入） | 6・7才用 | 350円 |

### 綿プリント

| | |
|---|---|
| 晒選ギンガム | 40円 |
| MKプリント | 65円 |
| 色無地リツプル ヤール巾 | 90円 |
| 40双縞ブロード 〃 | 150円 |
| 60双水玉ブロード 〃 | 160円 |
| 〃 縞ブロード 〃 | 170円 |
| 〃 柄ブロード 〃 | 180円 |
| 綿タツサーブロード 〃 | 250円 |
| インデアンヘツド 〃 | 350円 |
| シヤールマン 〃 | 350円 |
| 柄物シヤンタン 〃 | 350円 |

### オールバラリルの会

| | |
|---|---|
| ジンジン柄 | 四五〇円 |
| ホクシ柄 | 七四〇円 |
| 交織プリント柄 | 九九〇円 |
| 〃 ズラシ柄 | 一、一五〇円 |
| 優良本絹 | 一、九五〇円 |

夏期夜間営業 8時迄延長

ゆかたの会

夏にふさわしいくつきりした強さとさつぱりした涼感がゆかたの命です

磯浪ゆかた 趣味ゆかた 絵羽ゆかた
江戸橋ゆかた 芸術ゆかた 民謡ゆかた

特選ひとえ帯

品質も締め心地も特に良いものを集めた優秀新柄

衣料品のデパート 鈴藤



妙法浄光院壽徳法信日延居士儀葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り早速拝趨の上御禮申上げるのが本意ですが略儀乍ら紙上を以て御禮旁々御挨拶申上げます

昭和三十年六月十八日

福島県平市久保町
喪主 会川伊重
外親戚一同 会川和三郎

# 湯本よいとこ温泉美人気投票

17日現在

## 第一部

| | | | |
|---|---|---|---|
| 五六七 | 久の家 | 小玉 | |
| 五二三 | つた本 | 勝利 | |
| 四一八 | 湯の香 | まねぎ | |
| 四〇五 | 湯の香 | メ香 | |
| 四〇三 | 美ね本 | 君奴 | |
| 三八一 | とどろき | けい子 | |
| 三二六 | 千代萬 | 千代菊 | |
| 二三八 | 翠月 | 寿 | かの子 |
| 二二七 | 梅本 | 寿 | すみれ |
| 二二二 | 松の家 | 芳の家 | 文代 |
| 一九一 | 鈴本 | 寿 | 小鳩 |
| 一五四 | つた本 | 湯の香 | 小りん |
| 一五三 | 松の家 | 磯の家 | 若双 |
| 一五一 | 湯の香 | いく本 | くるみ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一四三 | 月太郎 | 千代子 | |
| 一四一 | 千成 | ユリ子 | |
| 一三八 | ぼたん | らんぷ | キヨ子 |
| 一二九 | 鈴代 | 美里 | |
| 一二八 | ひな子 | 伊勢屋 | 静江 |
| 一一〇 | 喜美丸 | 美津和 | ミツ子 |
| 九八 | 小菊 | 緑屋 | 初枝 |
| | | モナミ | 初枝 |

## 第二部

| | | | |
|---|---|---|---|
| 六一三 | 山形屋 | 千代子 | |
| 五九一 | らんぷ | ユリ子 | |
| 五六九 | 美里 | キヨ子 | |
| 五三八 | 伊勢屋 | 静江 | |
| 五二一 | 美津和 | ミツ子 | |
| 四八一 | 緑屋 | 初枝 | |
| 四一六 | モナミ | 初枝 | |
| 三二九 | ひさご | 桃子 | |
| 三〇八 | 北京亭 | 信子 | |
| 二八二 | こいと | サダ子 | |
| 二七一 | モナミ | 京子 | |
| 一九一 | 山形屋 | 豊子 | |
| 一八八 | 岩惣 | トミ子 | |
| 一七一 | 緑屋 | スエ子 | |
| 一六九 | ひさご | 夏子 | |
| 一六八 | 伊勢屋 | 春子 | |
| 一五二 | 松しま | スミ子 | |
| 一四三 | 松柏館 | スミ子 | |
| 一三八 | 伊勢屋 | 元子 | |
| 一〇三 | 三平 | 時子 | |

## 求人少くふえる失業者

夏枯れを迎えた中小炭鉱のクビ切りで失業者がドッと吐き出され平職安所には毎日二千八百四十名もの求職者がひしめいている。このうち二千五百名は日雇希望者だがその求人も二千百名が限度で毎日四百名がアブレ日雇以外の求職者三百四十名に対する求人は一日平均わずか五件という心細さで焼け石に氷の状態である。

求人の職種は住込の女中、農夫、歩合制の外交員といったものが多く、待遇は住込で二、三千円止り」いることになる。

建具、鉄工所の見習などは住込で五百円が相場である。

ときたま月収三千五百円という事務員の求人もあるが、これはソロバンの級持ちとか経理事務経験者という条件がつくので学校出の若い者にさらわれ、特殊技術をもたないものの就職はむずかしい。

また職安所に求職してこない潜在失業者を合せると郡下には一萬三千名に上る失業者があるものと推定され石城の人口を三十萬人として三十人に一人の割合で失業していることになる。

## 俳句のおそろしさ

加藤丈七

### 不死男

錨に棄られて支ふらまごやし　不死男

クローバの上に投げ出されている錨―それだけの情景である。余人にとつてはタダごとのこの情景からも作者秋元不死男が如何なる感動をうけたかーに、私は深い敬意とそしてまた冷たい程の畏怖を抱くものである。作者はその近著〝俳クに入門〟の中で、「俳クにえらばれた〝詩語は概念を示すものではいけない、勿それ自身、事柄そのものでなければならない〟という意味の事を説いている。これは至言と言うべきである。このクの錨はまさに彼の言葉を裏書きして余りあるもの。密生したクローバが支えている錨の重さも、形もまた、緑のしとねに休んでいる錨の光沢も、ハツキリと私に見せてくれる。これは既に錨そのものそれ自身を示しているのである。そしてまた彼不死男が創造した宇宙が厳然としてそこに置かれているのだ。このクが示すものは作者の全人格でありまた、作者自身の体重なのだ。ひるがえつて考えると、この情景は果して、他の短歌或は詩として成立するものだろうかという疑問が湧いてくる。私は短歌で表現されたならば冗漫に過ぎる短歌が出来るだろう、〝詩〟ならば恐らく取り上げてくれない一点景に過ぎないであろうと思うとき俳クといういと短少な詩型のみがよくする〝秘密〟につき当る。俳クとはまさに恐ろしいものだ。

俳クつくり二十数年を経て来て、私は、このごろつくづく、最短詩型の俳クに怖れを抱き、またかえつてその魅力からのがれられないと観念している由縁である。

## 動機なき自殺

芳賀他郷

ひとくちに奇行と云つても、最近はとんと奇行の桁がはずれて来ているので昔のように時計を煮湯の中に投げこんだり、屋を眺めていて溝へ転落した話なぞ、いまの人には平凡すぎて面白くないであろう。自殺に心中、痴話、喧嘩、汚職に贈賄、放射能禍にマンボー禍天災人災相つぐ昨年であつてみれば、奇行と云えば、すべてが奇行であろう。「動機のない殺人」、「動機のない自殺」まで発生するに至つては奇行は愚行となり、愚行は狂行となり兇行となつて、とどまるところを知らずと云うべきか、このような末世にもに時期に当つて昔ながらの奇行を紙一重の差ながら上手に演出する純粋の奇行家が一人いる。外ならぬ好間の詩人三野混沌氏である。ついこの前のことである。知人のS氏の娘さんが、娘さんと云つても小学校の二年生になつた、ばかりのお嬢さんなので氏にとつては孫さんの程の年令のへだたりがあるのであるが、その娘さんが天晴れな詩を書くので、その童女詩人と会うのが、何とも楽しくお土産に本にはさみこむ押花にする花を持参しようと人里離れた崖の下とか、小川の堤の下など、がさがさそこそ探しまわつたが尋ねる花の見当らぬまゝに、尚も数刻、蛋取りまなこで草叢を掻めるが如く引ツ掻まわるまいか、現代と雖も詩人は矢張り花である。

いまはこれまでと立ち上つて、ふと左右をみたところ、なんと無数の村の衆にとりかこまれていたとか、聞くところによると、その時村の衆は、花を摘す混沌氏の様子が余りにも苦しそうなので、てつきり自殺する場所を探し求めていると思つたとか、「正に動機なき自殺」かと村の衆を驚ろかした混沌氏の奇行が童女に花を贈ると云う世にも美しい詩意が精神の溢れた結果であるとすれば、正に粘華未徹、老いたる村夫子混沌氏こそかけがえのない花それ自身ではあるまいか、現代と雖も詩人は矢張り花である。

## 美容体操やさしくできます

藤越

十九日から二十二日迄驚異化粧品売場でマーナ化粧料本舗専属沢地女史その外の指導でNHK美容体操のフロアーショウが催されます美と健康への道であるこの体操を是非覚えて下さるように。リズムに乗つてやればワケなくやさしくできますからどうぞご参加を。

藤越　小名浜平市

## 青春

眞尾倍弘

来る日も　来る日も　雨であつた
隊列はびつしよりと濡れて
泥濘の中では足だけがからくも
意志をさえていた。
べたべたと粘著する執拗な泥土と中絶する時間。
そこでは足だけがすべてであつた。
「こんなことでは駄目だつら」
僕はよろめきながら一瞬そんな声を耳にした。
それはもはや疲労も脱落のおそれおも知らない足のつぶやきであつた。
その両足を　のんきそうにぶら下げて　蒸の木で死んだ友の声であつた。
降り続く雨は雨自体の条理において常に反逆し
隊列は冷たく固い行進をつづけていた。

（詩集〝戦争〟より）

## パンは東京堂

平サイッチ小路 電一一〇八

## 俳句

水彦

幡谷東吾

レース編む手の迅さもて娘が見たり
葡萄棚はじめて昏し夜に入れり
水幽し双つの滝のよびあへば
土門拳　瀬音おさめしカメラを負ふ
邂逅やホテルの火なき大炉の辺
鳴りこもる高速繊維機の夜長
旅は遠くの秋風まひる唖らふか
鶏頭の憑まで赤し寝足りたる
菊は朝日にみづみづしきは妻子の言

## 今夜の映画

◇聚楽館（十五―二一）失われた少年　ローズ・マリー（六、四〇）
◇世界館（十五―二一）阿修羅四天王　東京暴力団（六、一六）
◇平　館（十五―二一）風雪二月双紙　あした来る人（六、四〇）
◇ひかり座（十四―二十）愛の巡路　黄金の賞品（六、三〇）
◇民　劇（十七―二一）第二十捕慶収容所　ならず者（六、三〇）
◇第二いわき　ゴジラの逆襲　火牛坂の悪鬼（六、三〇）
◇線映劇（十五―十八）謎のモルグ街　愛のお荷物（六、四〇）

①上映時間は夜の部
②映画題名は上映順

## 美人温泉湯本投票用紙

| 氏名 | 屋号 |
|---|---|
| | |

三和新報

字はハツキリ書いて下さい。


地下足袋　運動靴　長靴
祖国印
本店　屋袋

中列横に上陸は真家真
平市銀座通り電2・2・3
特選五月人形
あるが

御見物御散歩の御土産には
雪印アイスクリーム
100CCカップ詰20円
雪印アイスクリーム代理店
キリンビール工場直配
マルサ
中央通支店 T1820
平和通支店 T1321

19日 ▼ 26日まで
夏物品揃いお節句大売出し

超サービス品ほんの一例

極上白格子色絵ゆかた……150円
男物捺染ゆかた……260円
大判綿敷布……160円
綿座布団カバー……80円
大判レース袖口……60円
差分半染ゆかた……380円
細川　〃　……500円
一色　〃　……500円
三桃キヤラコ（一ヤール）……62円
純綿厚地天竺（ヤール）……50円
新柄MKプリント
40白ブロード　〃……75円
新柄40ブロードプリント　〃……95円
新柄リツプルプリント　〃……85円
化繊トロピカル服地処分
50円　58円　68円……本店
純毛トロピカル服地一掃　値段発表中（平母店）

50圓　55圓　60圓　65圓　70圓　80圓
子供Tシヤツ・子供パンツ・子供スリーマー・エベツク・子供ズロース・婦人布メリヤスズロース・女性着・婦人パンテイ・サロン前掛・大人Tシヤツ
半袖開衿シヤツ（白キヤラコ）……195円
ブロードカツター……380円
学童傘（綿）……200円
紳士傘（〃）……290円
兼用傘……495円
お買徳肌着と洋品

既製奉仕品一例

極上学童半ズボン……130円
子供上衣と半ズボン……100円
綿ギヤバ長袖上衣（小学生用）大……190円
〃　中……170円
〃　小……150円
半袖婦人ブラウス（縞）……250円
〃　（白）……190円

皆様の利益を護る店
大黒屋
平母店　平本店　内郷店　常磐店　磐城店

衣料の連鎖店　買入りよい・よい品・安い大黒屋